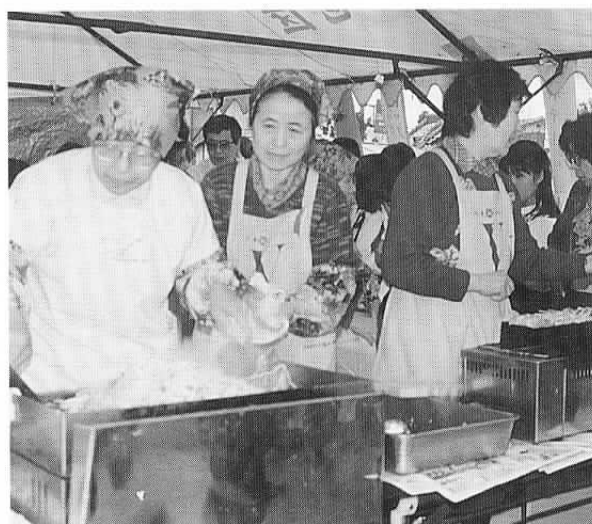


● 2月の市内交通事故 発生件数27件(63件)、死者0人(1人)、負傷者38人(87人) ()内は1月からの累計



ボランティアの祭典

触れ合いを大切に



3月7日、市福祉会館で、石岡市ボランティア連絡協議会(佐藤秀子会長)など主催の「石岡ボランティアの祭典」が開かれました。ボランティア活動について、多くの人に知ってもらおうと実施したもので、参加者は、お年寄りや市民など約1,500人。会場では、活動を紹介する展示コーナー・車椅子の福祉体験コーナー・焼きそばなどの模擬店・日用品の福祉バザーなど多彩な催しが行われました。また、漫談・声帯模写・腹話術・詩吟などの隠し芸も披露。ボランティアの輪がさらに大きく広がりました。上は、木曜会の詩吟「西郷隆盛」。下は、模擬店の風景です。

平成5年度 6人の市民記者

市報「いしおか」の平成5年度(第11期)
市民記者が決まりました。

- ◎柴野 重子(50) 府中3-7-22
- ◎谷津 裕子(50) 鹿の子1-13-30
- ◎平岡 友喜(44) 国府5-3-28
- ◎宮田 正美(34) 国府6-1-35
- ◎村田 一夫(45) 南台3-29-1
- ◎谷島 訓子(45) 若松2-8-7

5月1日号から、新しい6人の市民記者
が、市民記者レポートとして市民の立場から
様々なテーマを追っていきます。ご期待
ください。



▲6人の市民記者。前列左から谷島さん、
谷津さん、柴野さん。後列左から平岡さん、
村田さん、宮田さん。

写真で綴る いしおか回想録 74



▶守木町通りにあった大八車の工場。

●繁栄の町並み
明治期に「石
岡ノ地タル県下
ニ於テ古河町ニ
ツゲル製系地タ
リ」といわれた
石岡は、茨城県
一の醸造の町で
もありました。
酒と醤油、生糸
の三つの産業が
町の経済を発展
させた原動力
だったのです。
街にはいくつ
もの銀行と運送
会社、倉庫業な
どが軒を並べ、
商業の町として
の賑わいを生み
出していました。
桶屋や車屋、度
量衡販売店など、

産業を支えるのに必要な器具・
機材を扱うお店も数多くあり
ました。
さて、上の写真は荷車を製造販
売する店頭を写したものです。
《神永製車店》と大きく書かれ
た看板建築風の建物の前には、
いくつもの大八車が置かれてい

ます。ハンテンを着た
職人さんたちとカスリ
姿の子供など、昭和ヒ
トケタの服装はほのか
なベールをたたえて
います。
この荷車が、酒・醤油
の桶や繭などを運んだ
に違いありません。
下の写真は、昭和六
年一月の中町通りの風
景です。昭和四年の大
火から復興した新しい
町並みに、和服姿の買
物客があふれています。
歩道際に置かれた大八車と自
転車のほかには、車の姿は見
当たりません。
「年々歳々人員増加し、益々
市街の膨張するを見る、当町
の前途又有望なる哉」と評さ
れた石岡を、最も象徴している場
所がこの中町通りでした。



▲大火から復興した中町通り。

「野沢菜や白菜などの野菜を
栽培しながら、野菜の仲買を
しています。買った野菜は長
野県に出荷。漬物会社と契約
し、トラックで配送します。四
月・五月が一番忙しく、毎日長
野を行ったり
来たり。野沢
菜漬は長野県
の名産で有名
です。しかし
原料が茨城産
ということば、
あまり知られ
ていません。
去年の十月「青年の船」で中
国へ行きました。人が多いの
にはびっくり。道路がすごく
広く、自転車がたくさん走っ
ています。都市化は進んでい
ますが、都市と農村の格差が
激しいように感じました。一
歩街から出ると、貧しい家が
たくさんあります。
この旅で一番の収穫は、多
くの人の出会い。そして何
といってもたくさん友達がで
きたことです」

木間塚康弘(26)

井関118211

ヤング
インタビュー

ひまわり談話室

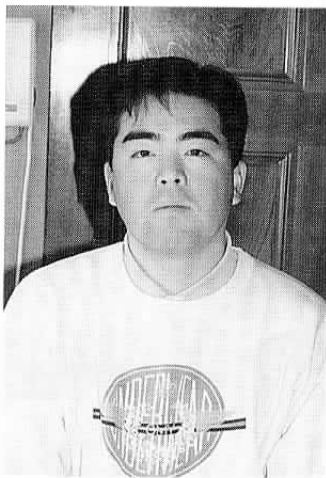
106

趣味・特技は?

「スキーが大好きです。スキ
ー歴は、約十一年。シーズン中
は十五日間ほど滑ります。
今年は、青年の船で知り合っ
た友達と行く予定。ここでも
青年の船の収穫が生かされて
いるんじゃないでしょうか」

石岡について?

「道路など生活基盤の整備が
遅れていると思います。特に
農村部の整備が……」



関川地区では「豊かな村づ
くり」事業で農協のすぐ近く
に集会所を作っています。こ
の施設が地域の若い人たちの
交流の場になれば良いですね」
将来の夢は?

「これからの農業は、個人農
家から企業農家への変換な
ど、企業的な考え方が必要で
す。幸い、自分の仕事にはそ
ういう下地があると思います。
将来はもっと現在の事業を大
きくしていきたいですね」

■人 件 費 (平成3年度一般会計決算)

単位:千円

人 口	支 出 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	2年度人件費 (率)
51,819人	14,759,106	280,240	3,272,197	22.2%	3,132,744 (22.1%)

■一般行政職級別職員数 (() 内は国家公務員の級で11級制)

級	1〔1〕 主事補	2〔2〕 主 事	3〔3〕 主 幹	4〔4〕 主 幹	5〔5〕 係 長	6〔6〕 課 長	7〔7〕 課 長	8〔8〕 部 長	計
職員数	9人	21人	22人	36人	98人	58人	14人	12人	270人
構成比	3.3%	7.8%	8.2%	13.3%	36.3%	21.5%	5.2%	4.4%	100%

※市給与条例・給与表の級区分に基づく職員数で消防職・技能労務職を除きます。
 ※職務名は、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

■職員の平均給料・給与月額・平均年齢

(() 内の数字は国家公務員)

単位:円

区 分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	310,800 〔275,128〕	355,026	41.1歳 〔38.8歳〕
技能労務職	268,100 〔255,164〕	291,814	45.4歳 〔48.0歳〕

■職員の期末・勤勉手当

区 分	市・国とも (平成3年度支給割合)			
支給期別	6月期	12月期	3月期	計
期末手当	1.6月分	2.1月分	0.55月分	4.25月分
勤勉手当	0.6月分	0.6月分		1.2月分
計	2.2月分	2.7月分	0.55月分	5.45月分



▲郵便局の新局舎が完成 (3月5日)

石岡郵便局の新局舎落成式が、市民や郵便業務関係者など約200人が出席し、府中1丁目の新局舎で開かれました。新局舎は、地下1階・地上4階の鉄筋コンクリート造。2階には、催し物や展示などができるコミュニティールームを備えています。

石岡市職員の 給与状況

—平成4年4月1日—

石岡市職員の給与は、地方公務員法に基づいて給与条例で定められています。給与の月額や各種手当の割合などは、すべて議会の審議を経て決められています。皆さんの一層のご理解をいただくため公表します。

■特別職の報酬など (() 内の数字は県内20市平均です。)

単位:円

区 分	報酬または給料	平成3年度期末手当支給割合			
		6月期	12月期	3月期	計
議 長	375,000 〔429,900〕	1.6 月分	2.1 月分	0.55 月分	4.25 月分
副議長	345,000 〔388,300〕				
議 員	325,000 〔364,200〕				
市 長	750,000 〔815,700〕				
助 役	590,000 〔661,200〕				
収入役	550,000 〔602,900〕				

■職員給与費(平成4年度一般会計予算)

単位:千円

職員数	給 料	職員手当	期末勤勉 手 当	計	一人当たり 給 与 費
428人	1,576,281	199,748	775,325	2,551,354	5,961

■職員の初任給 (() 内の数字は国家公務員)

単位:円

一 般 行 政 職	初 任 給	採用2年経過給料額
大 学 卒	160,300 〔153,700〕	172,800 〔167,300〕
高 校 卒	129,100 〔124,900〕	139,300 〔133,800〕

「わたしたちは、愛する人を救います」

石岡市救急員講習会



▲1人5分間の心肺蘇生法に熱心に取り組む参加者たち。

救急車が登場して約六十年。近年、交通事故などの増加で、出場件数も年々増える傾向にあります。日本は救急救命率が欧米に比べて極端に低く、救急車が駆けつけても救えるはずの命が必ずしも救えていないのが現状です。

二月二十八日、石岡市消防署柏原出張所で、「わたしたちは、愛する人を救います」をテーマに、第一回石岡市救急員講習会が開かれました。参加者は市民など二十二名。講習会では学科（応急手当の重要性・予防救急・救急活動システム）と実技（傷病者観察・

防災アンケート

石岡市消防本部では、一月三十一日～三十一日の二日間、市民会館で行われた「第二十二回みんなの消費生活展」で「防災コーナー」を設け、火災予防や火災発生防止を訴えました。また同時に、防災に対する知識と関心度についてのアンケート調査も実施。たくさんのご協力ありがとうございました。集計結果は次の通りです。

アンケート総数198通

これから防災についてのアンケートを行います。あなた又はあなたの家庭で該当するところに、○をつけてください。

一、あなたは、火災のとき落ちて着いて119番できる自信がありますか？

(ア) 自信がある

63人(31.8%)

(イ) 自信はないができると思う

106人(53.6%)

(ウ) わからない

29人(14.6%)

二、あなたは、消火器の使い方を知っていますか？

(ア) 知っている

116人(58.6%)

(イ) いざとなれば使えると思う

39人(19.7%)

(ウ) 知らない

43人(21.7%)

三、あなたの家庭に「消火器」はありますか？

(ア) ある

157人(79.3%)

(イ) ない

41人(20.7%)

四、あなたが炊事中(揚げ物中)に、来客や電話があつたときはどうしますか？

(ア) 必ず火を消してから応対する

186人(94.0%)

(イ) 消さないで応対し、途中で消しにいく

10人(5.0%)

(ウ) 消さないで応対する

2人(1.0%)

五、あなたは、防火教室や防火座談会に出席したことがありますか？

(ア) ある

88人(44.4%)

(イ) ない

95人(48.0%)

(ウ) 出席したいと思っている

15人(7.6%)

石岡市消防署 ☎(23) 0294

火事と救急は119番

感想文コンクールで 木村佳恵さんが最優秀賞

「まったく単純明快である。

空はあくまでも青く、海はた

っぷりとした濃紺の水をたた

え果てしなく続く……」木村

佳恵さんの読書感想文は始ま

ります。

第十四回文庫による読書感

想文全国コンクール(主催…

財団法人 角川文化振興財団)

高校生部門で、木村さんが最

優秀賞(文部大臣奨励賞)を

獲得しました。受賞当時の木

村さんは、石岡第二高等学校

(箱田善

保校長)

一年。一

万二千七

百八十四

編の応募

の中から、中

生・高校

生・一般

個人の三

部門の最優秀賞三人が決定し

ました。

題は、『老人と海』を読んで

(ヘミングウェイ著。この本

との出会い——『老人が疲

れて、いつものようにライオ

ンの夢をみている』——

という最後の部分が印象的だ



「陸上部に入り、対外試合で外の学校での友達も増え、毎日充実しています」

この春二年生となり、勉強、読書、趣味、そしてスポーツに、たくさんの方々と一緒に楽しい高校生活を送る木村さんです。

「現代社会の生きざまにないもの、私自身は経験がなくてどこか懐かしいものを感じました。全体が生きていて、とっても素晴らしいです」

完成までに五回書き換えた感想文。月に約三冊の本を読む木村さんの趣味は、書道です。陸上部では、中・長距離走で頑張ります。

おわびと訂正

3月にお届けした第3次石岡総合計画ダイジェスト版『いしか21世紀』に次のような誤りがありました。

おわびして訂正します。

1ページ 写真説明

新しいまち・〈南台〉の街並み 説明削除

26ページ 石岡市運動公園の住所

大字東田中1338-3 南台三丁目34-1

27ページ その他の施設：上から3行目と4行目の間に入れてください。

ひたち野農業協同組合本店

府中4-8-17 23-6700

石岡市農業協同組合 ひたち野農業協同組合

石岡支店 府中4-8-17 23-2057

高浜農業協同組合 ひたち野農業協同組合

高浜支店 大字東田中1192-8 26-3228

三村農業協同組合 ひたち野農業協同組合

三村支店 大字三村1809 22-3381

関川農業協同組合 ひたち野農業協同組合

関川支店 大字石川1123 26-1330

教育欄：上から5行目と6行目の間に入れてください。

市立府中幼稚園 北府中1-12-20

23-6851

石岡市立南小学校

大字石岡4259 南台4-1-1

石岡市立国府中学校

大字石岡7214 総社2-12-1

石岡市役所企画調整係 ☎(23)1111 内線221

募集しています 石岡YSC会員



▲昨年8月2日～9日 日に波付台キャンプ場で行われた子ども会幹部講習会のキャンプ。小学生と一緒に石岡YSCが活躍しました。

石岡市青少年センターでは「石岡YSC（ヤング・ストロング・クラブ）」会員を募集しています。YSCは、ボランティア活動をする高校生の集まりです。

小学生のとき、波付台キャンプ場で子ども会の幹部講習会に参加したことがありますか？ テント設営、食事の準備、キャンプファイアー……。そのとき、補助指導者として参加したのが、石岡YSCです。子供の好きな方、ぜひ石岡YSCで活躍してみませんか。

◎主な活動 子ども会事業・野外活動（キャンプ）・ゲーム・歌の指導。石岡YSC活動。

◎対象 高校生

◎申し込み 電話または直接

※問い合わせと申し込みは、

石岡市青少年センターへ。

☎(24) 1198

平成五年度 石岡市職員募集

市では、市職員を募集しています。対象は、身体障害者です。

◎試験 五月十六日

午前八時三十分

◎試験会場 市役所会議室

◎受付期間

四月十六日～三十日

◎募集 若干名

◎職種 一般事務職（初級程度）

自力で通勤でき、介護者なしに事務職としての職務遂行が可能で、次の（ア）（ウ）のすべてに当てはまる方。

（ア）昭和三十八年四月二日

昭和五十一年四月一日までに生まれた方。

（イ）身体障害者手帳一級、

四級の交付を受けた方。

（ウ）活字印刷文での出題と

普通話声に対応できる方。

受験票は、五月十日までに届くよう郵送します。届かないときは、ご連絡ください。※申し込みと問い合わせは、市役所人事係へ（〒315石岡市石岡三一六五一一）。☎(23)1111 内線252

下水道普及促進標語

下水道

都市発展のゴーサイン

お問い合わせは、市役所下水道課へ。

☎(23) 1111 内線283

情報 ネットワーク

市役所	☎231111
市民会館	☎225187
図書館	☎241507
府中地区公民館	☎241530
東地区公民館	☎266503
城南地区公民館	☎263341
福祉会館	☎222940
テレホンサービス	☎233333
火災情報	☎241818
運動公園体育館	☎267210
常陸風土記の丘	☎233888
石岡海洋センター	☎235191

5/13・14 総合検診

- ◎期日 5月13日・14日
- ◎場所 メディカルセンター
- ◎健診内容 結核検診、基本健康審査、胃がん・肺がん・大腸がん検診、歯周病検診

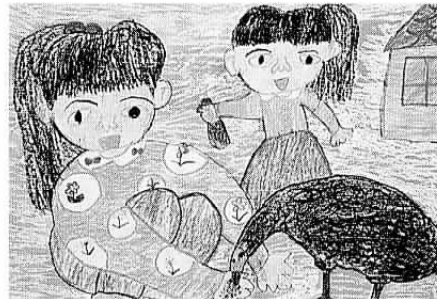
- ◎受付時間 午前7時～9時
- ◎対象 40歳・50歳・55歳・60歳の方
- ◎費用 千円
- ◎締め切り 5月7日までに電話で。

- ◎締め切り 5月7日までに電話で。
- ◎費用 千円
- ◎締め切り 5月7日までに電話で。

- ◎締め切り 5月7日までに電話で。
- ◎費用 千円
- ◎締め切り 5月7日までに電話で。

探してください 「もったいない」こと

私たちの回りのものは、すべて有限です。この素晴らしい地球環境もまた限りがあります。



▲石塚典子さんの入賞作品(石岡小)

青年会議所では、皆様の周囲にある「もったいない」と思われることやその改善例を集めています。「もったいない」ことよりサイクルで省エネルギー・省資源へとつながります。集まった事例は皆様に紹介します。もう一度みなで地球環境を見直し、後世に素晴らしい地球を伝えていきましょう。

身の回りには「もったいないこと」「改善例」をお知らせください。ちづけなことでも結構です。ご連絡をお待ち

高浜釣大会参加者募集

- ☆期日 4月18日
- ☆会場 石岡市高浜 恋瀬川・霞ヶ浦流域
- ☆競技 竿釣り(引つ掛け・ギャングは禁止)
- ☆対象魚は特になし
- ☆受け付け 午前5時の花火で受付開始。場所は高浜駅前、平和橋、愛郷橋。
- ☆審査 花火合図で午後1時納竿午後2時まで検量審査
- ☆参加費 無料
- ※詳しくは、市役所商工観光課へ。

旭台会館受講生募集

- ◇場所 旭台会館
- (旭台二一八三三)
- ◇受講料 三千円
- ◇定員 各講座とも二十人

平成5年度 危険物取扱者試験

- 試験種別 甲種・乙種全類・丙種
- 試験期日と会場
 - 6月6日 日立一高・土浦一中(Aグループ)
 - 6月13日 勝田工高・鹿島高校(Bグループ)
 - 6月20日 下館一高・水戸工高(Cグループ)
- 受付日と受付場所 (午前9時30分～午後4時)
 - 5月6・7日(県) 中小企業福祉センター
 - 5月10・11日 土浦市消防本部
 - 5月12・13日 勝田市消防本部
 - 5月17・18日 鹿島南部消防本部
 - 5月19・20日 下館合同庁舎
 - 5月24・25日 消防試験研究センター

※受付願書の提出は、本人以外でもできますが、郵送による提出はご遠慮ください。

- 試験準備講習会 5月12・13日
- 午前9時30分～午後4時30分
- 東地区公民館
- 丙種の講習会は水戸会場のみ。

※詳しくは、市消防本部予防課へ。

☎(23) 0294内線212

社会教育センター 親子ふれあい講座

- 土浦石岡地方社会教育センターでは、学校週五日制の毎月第二土曜日「親子ふれあい講座」を開いています。どなたでも気軽に取り組める楽しい講座を計画しています。ご参加ください。
- ☆開講日 毎月第二土曜日
- 5月8日 午前9時30分
- 「絵本と童話の読み聞かせ」
- ☆会場 土浦石岡地方社会教育センター(土浦市文京町九一二)



▲岡野昌文君の入賞作品(東小)

府中大正琴同好会 会員募集

大正琴に興味のある方を募集します。初心者から学習できます。気軽にご入会ください。

市営池の台団地 入居者募集

池の台団地（旧姥橋団地）の建替工事を行っています。石岡市では、7月完成予定の8号棟・9号棟の入居者を募集します。

◎受付期間 5月1日～20日

（直接お申し込みください）

◎入居予定日 8月1日

◎戸数・家賃など

	第1種	第2種
戸数	16戸	8戸
床面積	74.03 m ²	71.49 m ²
家賃	予定月額40,000円	予定月額31,000円
構造	中層耐火構造 4階建	
間取り	6畳×3間、DK 浴室、トイレ	6畳×2間、DK 4.5畳×1間、 浴室、トイレ

◎入居資格

- (1) 市内に3カ月以上居住・勤務していて、住宅に困っていることが明らかな方。
- (2) 同居または同居しようとする親族（婚約者など）がいる方。
- (3) 県税・市税を滞納していない方。
- (4) 過去1年間の収入が、公営住宅法に定められた収入基準の方。

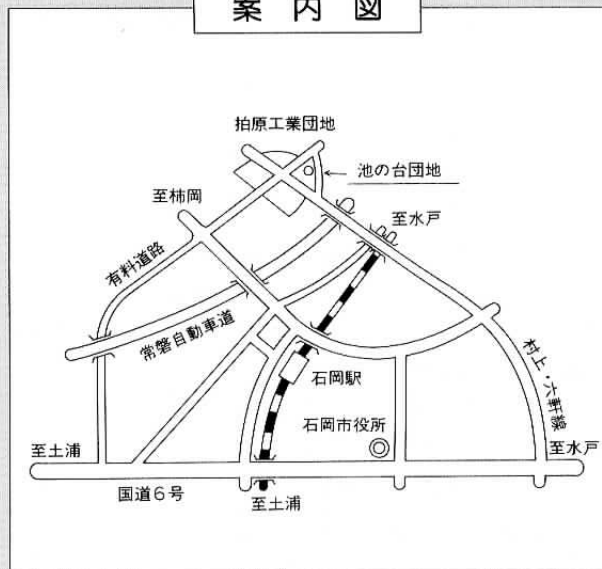
（例）第1種 平均4人家族で4,903,999円まで。

第2種 平均4人家族で3,659,999円まで。

※申し込みと問い合わせは、市役所住宅係へ。

☎(23) 1111 内線262

案内図



平成6年歌会始 詠進歌募集

☎(23) 0519

※申し込みと問い合わせは、上田いくまで。

宮内庁では、平成6年歌会始の詠進歌を募集しています。

◎お題 「波」

◎要領

- (1) 自作の歌で一人一首。未発表のもの。
- (2) 用紙は、半紙（和紙）。毛筆で自書。
- (3) 書式は、半紙を横長。縦書き。

（代筆の場合は、別紙に理由と代筆者の住所・氏名を明記）

（約24センチメートル）

職業	氏名	ふりがな	郵便番号、住所	波
生年月日				

（約33センチメートル）

◎締め切り 9月30日まで
◎送付先 宮内庁式部職「詠進歌」と書き添えて。
〒100 東京都千代田区千代田一―二―

海技免状の講習会

◎対象 小型船舶操縦士

◎日時 5月11日

更新講習

午前9時～11時30分



▲小林 潤君の入賞作品(南小)

※問い合わせは、9月20日までに宮内庁式部職へ（返信用切手をはった封筒を添えて）

失効講習

午後0時30分～4時30分

◎場所 那珂湊市中央公民館

◎締め切り 4月25日

※申し込みと問い合わせは次のところへ。

二川海事務所

〒312 勝田市はしかべ二―一―二八

☎0292 (73) 9078

山城海事務所

〒310 水戸市見和三―六―三二―二二

☎0292 (52) 2299

茨城雇用促進センター

能力開発セミナー

受講希望者は、直接電話でお申し込みください。（定員に

なり次第締め切ります）

※詳しくは、茨城雇用促進センターへ（水戸市南町二―六―十八

日本生命水戸南町ビル八階）

☎0292 (21) 1188

「POP広告デザイン」

5月27～28日 定員二十人

受講料 一万二千元

「ワイプロ入門（一太郎）」

4月26～28日 定員二十人

受講料 七千五百円

「ワイプロ入門（一太郎）」

6月21～28日 定員二十人

受講料 二千元（夜間）

「ロイタス1・2・3入門」

5月24～26日 定員二十人

受講料 九千元

「ロイタス1・2・3応用」

6月22～24日 定員二十人

受講料 九千元

情報ネットワークのコーナーでは、平成3年度“家庭の日図画コンクール”の入賞作品47点を順次紹介しています。

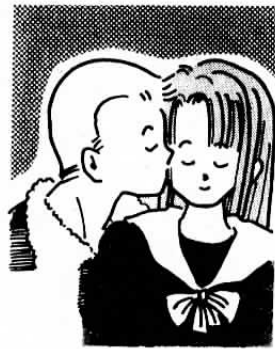


▲本田直子さんの入賞作品(東小)

まちの できごと

4月21日

性教育講演会



(社)石岡青年会議所では、『おとうさん、おかあさんのための性教育』講演会を行います。

学校では、今どのような教育をしているのか？
家庭では、どう対応していけばいいだろうか？ 両親の勉強会です。お気軽にご来場ください。

☆日 時 4月21日 午後7時20分～

☆会 場 石岡市福祉会館

☆テーマ

『おとうさん、おかあさんのための性教育』

☆講師 垣内愛子氏

(性教育のスペシャリスト、東京都荒川区教育センター所員、東京都小学校性教育研究会顧問など)

☆入場料 無料

※詳しくは、(社)石岡青年会議所の松金秀高まで。

☎ (26) 2303



▲思いやりの心広がる“福祉の集い”(3月1日)

“住みよい福祉のまちづくり”を目指し「福祉の集い」が市福祉会館で開催されました。参加者は、障害者や市民など約150人。福祉体験発表や交通事故で車イスを余儀なくされた元モデルの鈴木ひとみさんが「車イスからの出発」と題して講演しました。手話通訳を交えた話は、多くの人に感動を与えました。



弁護士が交通安全講演会(二月二十五日)

石岡地区女性ドライバー友の会石岡東支部(小貫妙子支部長)が「家庭教育・法律・交通安全」をテーマに、講演会を開催しました。交通安全意識を高めてもらうため実施したもので、講師は水戸市出身の弁護士種田誠氏。弁護士の専門的な話に、参加者は熱心に聞き入っていました。

こんにちは 赤ちゃん

●飯島 凌 ちゃん

八カ月
杉並一丁目



離乳食を始めた凌ちゃんは、おかゆ、スープ、野菜と何でも食べます。学校や幼稚園へ行くお兄ちゃんたちを送り出すと、お昼寝です。

ご機嫌なのは、三人のお兄ちゃんたちと遊んでいるとき。少しおいたをして、絵を描いているとき邪魔したこともありません。いつもは家にいるので、買い物へ行くとキョロキョロしてしまいます。

下の歯が二本生えた凌ちゃんへ、お母さんの光子さん(33)から、「元気で明るく、気持ちの優しい子になってね」

編集後記

四月十三日(旧暦三月十三日)は、「十三参り」。古くから伝わる風習の一つです。辞典をひもとくと、十三歳の少女が盛装し、福德・知恵などが授かるよう虚空蔵に参詣することとあります。俗にいう知恵詣。この行事は、近世後期に始まったものといわれ、全国的には京都嵯峨の法輪寺が有名。近くでは、東海村の村松虚空蔵尊がよく知られています。

二十数年前当時、私も確かお参りした記憶があります。長男も今年十三歳。十三参りで知恵が授かるかどうか？
第十一期の市民記者が決まりました。二ページの六人のみなさんです。一年間に、一人二回の市民記者レポートを担当します。それぞれのテーマを各々の視点で執筆してください。

市民記者レポートは、市報「いしおか」が、他市町村の広報紙に誇れるコーナーです。

「住民参加の広報紙へ」という趨勢の中、「市民が市民の目で見て、自分のことばで書く」ことが続いて十年。

五月一日号から、第十一期の市民記者レポートが始まります。ご期待ください。